

## 【ヨハネの黙示録第10章】

「神の**奥義**は、神がご自身のしもべである預言者たちに

告げられたとおりに成就する。」(10:7)

今回の白馬キャンプは神の働きの「スネルゴイ(同労者)」をたて上げ、訓練するキャンプでした。参加者299名でしたが、主任牧師イエス様を加えると300名だよと、聖霊様が語られたのです。(士師記6章のギデオンの300の兵士)また、白馬に来られなかったけれど、とりなして祈って下さった方々、捧げて下さった方々、「受けるより与える方が幸いです。」の御言葉のように、集会にも参加できず、陰でスタッフとして奉仕して下さったお一人お一人が皆、尊い同労者であることを深く教えられたキャンプでした。第1声「目を覚ましていなさい。」と語られ、いよいよ時が迫っている中で、私たちは訓練の時を持つことができました。

TLCCCは1984年に始まりましたが、「神のみ心を行わせてください。」とひたすら祈っている時に、預言を語るように導かれ、吟味受け取って聞き従う中で、30年間、驚くべき神のみわざがどんどん現われてきています。このキャンプはもともと中高生のキャンプで、日程は決まっているけれど、場所が決まっていなかった時に、リーダーの秋元牧師が「白馬」ということを示されて、初めは51名位から始まりました。冬は息子さんがスキーやスノーボードもされたいところから、冬の白馬キャンプも導かれ、スネルゴイ(神の同労者)と名前も新たにされたのです。あなたも同労者として共に祝福にあずかってゆきましょう！

**奥義**は神に示されるまでは人間には隠されていたことで、ミステリーです。内容は様々ですが(神の国・異邦人の救い・福音・救いの計画・再臨・反キリストなど) リビングバイブルではこのように言っています。「いよいよ第7の御使いがラッパを吹き鳴らす時、神様に仕える預言者に告げ知らせたからこのかた、ずっと秘密にされていた神様の特別の計画が、ついに実行に移されるのです。」 I コリント15:52を開いてみましょう。「終わりのラッパと共にたちまち、一瞬のうちにです。ラッパが鳴ると、死者は朽ちない物によみがえり、私たちは変えられるのです。」その時はもう迫ってきています。時の迫りを教えられ、(6節)「もやは時がのぼされることはない。」

「あなたが右に行くにも左に行くにも、あなたの耳は後ろから「これが道だ。これに歩め」という言葉を聞く。」イザヤ30:21が主講師によって語られましたが、リバイバルの為に、終末の教会形成の為に、この神のこたばに聞き従って準備しなさい！というのがポイントでした。そして受けたと信じて告白したのです。大声でみな立ち上がって、「すでにリバイバルが来ました。リバイバルを感謝します。日本の児童養護施設が立てられたことを感謝します！・・・」と告白し感謝しました。聖霊様の9つの賜物の学びと訓練が分科会で行われましたが、そこでも私たちのクラスでは、信仰告白をすることを導かれました。「奥義」が必要に応じてどんどん開かれ、再臨の主をお迎えする用意が整ってきています。もう迷っている時ではない。自分の成すべきことをはっきり捉え、用意しなければならないことを語られました。

ある長老の方の息子さんが、突然不登校になりました。せっかく今まで皆勤であったのに！しかも先生からは受験のことは考えないでください。と言われ、両親は当然ながら絶望的な気持ちになったそうです。しかし、信仰の対応として感謝をし続けていました。(ある時は感謝できない事もあったそうですが...)卒業だけはしてほしいので、教室に行けないのなら、教務室に行って、どうにか出席日数だけは確保し卒業は出来ることになりました。筋トレはしても、勉強するわけではなく、ずっと閉じこもっている息子さんでしたが、受験したら、何とICUにパスしたそうです。ハレルヤ！神様以外絶対考えられないことが現実になりました。神様がみ声を発せられ、聞き従うなら、ギデオンの300の兵士が135000人の敵陣を倒すようなことができるのです。！！

\* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意下さい。

教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:D大重 勝裕

## SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2014. 3. 2 No. 778

新年のみ言葉

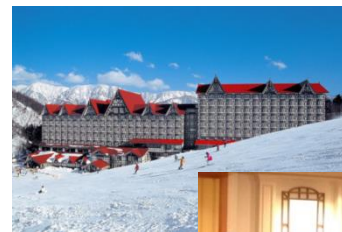
いつも主にあって喜びに満たされなさい。

もう一度言います。喜びなさい。

ペリピ書4章4節

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ3：16



ランランラン



主の十字架クリスチャンセンター (TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://astone-blog.jp/tlccfrh/>

